

平成 28 年度外科病態学試験問題

各問題の選択肢のうちから解答を一つ選びなさい。

1. 「外科」を英語で何というか。

1. internal medicine
2. gynecology
3. orthopedics
4. pediatrics
5. surgery

正解 5

2. 世界で最初に全身麻酔下乳癌摘出術をおこなったのは以下のうち誰か。

1. Pare
2. 華岡青洲
3. Semmelweis
4. Lister
5. Billroth

正解 2

3. 俗に“すりきず”と言われるものはどれか。

1. 擦過創
2. 切創
3. 挫創
4. 裂創
5. 轢過創

正解 1

4. 縫合処置後に縫合部の抗張力がもっとも弱くなるのはいつ頃か。

1. 直後
2. 1 日目
3. 3-4 日目
4. 1 週間目
5. 1 ヶ月目

正解 3

5. 以下の創傷処置で正しいのはどれか。

1. 猫に咬まれた創を一次縫合した。
2. 12 時間前に受傷した裂創を一次縫合した。
3. 下水道内で受傷した切創を一次縫合した。

4. 熱傷による上皮欠損をひとまず開放創とした。

5. 感染性粉瘤が哆開した部分を縫合閉鎖した。

正解 4

6. 消毒に高水準消毒薬を必要とするウイルスはどれか。

1. インフルエンザウイルス
2. RS ウイルス
3. 麻疹ウイルス
4. 風疹ウイルス
5. ノロウイルス

正解 5

7. 手術部位感染 surgical site infection (SSI) に対する予防処置として誤っているのはどれか。

1. 手術前日にシャワーまたは入浴。
2. 手術部位を含め広範な剃毛。
3. 手術直前に手術部位を 10%ポピドンヨード液で消毒。
4. 術後、縫合された手術創を 24~48 時間滅菌されたドレッシング材で被覆。
5. 術後 48 時間以降、手術創に問題なければ消毒処置はしない。

正解 2

8. 外科手術に際し、問題となる検査値はどれか。

1. 血中ヘモグロビン値 14.0 g/dl
2. 末梢血小板数 1 万/mm³
3. 出血時間 2 分
4. 血清アルブミン値 4.1 g/dl
5. 血清総ビリルビン値 0.9 mg/dl

正解 2

9. 以下のうち緊急手術の可能性が最も少ないのはどれか。

1. 不安定狭心症
2. 急性大動脈解離
3. 胃潰瘍穿孔
4. 麻痺性イレウス
5. S 状結腸軸捻転

正解 4

1 0. 以下の疾患のうち出血時間が正常であるのはどれか.

1. 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP)
2. 血小板無力症
3. 血友病 A
4. von Willebrand 病
5. 遺伝性出血性毛細血管拡張症 (オスラー病)

正解 3

1 1. 輸血について誤っているのはどれか.

1. T&S では、術前に血液型のみを判定する.
2. 全血輸血より成分輸血が原則である.
3. 濃厚血小板液の有効期限は 3 日である.
4. 親子間の輸血は、GVHD の危険が大きい.
5. 新鮮凍結血漿 (FFP) では、ウイルスの不活化処理がなされていない.

正解 1

1 2. 受動型ドレナージと比べた能動型ドレナージの特徴として誤っているのはどれか.

1. 早期のドレナージ効果が高い.
2. 逆行性感染の頻度が高い.
3. 排液量の測定が正確である.
4. 体動制限が大きい.
5. ドレナージチューブが硬い.

正解 2

1 3. ショックの初期症状として誤っているのはどれか.

1. 動脈圧低下
2. 心拍数増加
3. 呼吸数減少
4. 冷汗
5. 尿量減少

正解 3

1 4. 播種性血管内凝固症候群 (DIC) の所見としてみられにくいものはどれか.

1. 末梢血小板数増加
2. 血中 FDP 値増加
3. 血中 D ダイマー値増加
4. 血中 AT-III 値低下

5. 血漿フィブリノゲン値低下

正解 1

1 5. 急性呼吸促迫症候群 (ARDS) の診断基準として正しいのはどれか.

1. $\text{PaO}_2 \leq 60 \text{ mmHg}$
2. 動脈血 $\text{pH} < 7.35$
3. $\text{PaCO}_2 \geq 100 \text{ mmHg}$
4. 動脈血 $\text{BE} < 1.0$
5. $\text{PaO}_2/\text{FiO}_2 \leq 200 \text{ mmHg}$

正解 5

1 6. 悪性腫瘍と比べ良性腫瘍の特徴として誤っているのはどれか.

1. 出血・壊死が少ない.
2. 増殖の速度が遅い.
3. 細胞の分化度が低い.
4. 細胞の核分裂が少ない.
5. 周囲との境界が明瞭である.

正解 3

1 7. 直腸子宮窩 (ダグラス窩) や直腸膀胱窩への消化器癌の転移を何というか.

1. Krukenberg 腫瘍
2. Leukemoid reaction
3. Pancoast 腫瘍
4. Schnitzler 転移
5. Virchow 転移

正解 4

1 8. 前立腺癌の腫瘍マーカーとしてよく用いられるのはどれか.

1. AFP
2. amylase
3. CEA
4. PSA
5. SCC

正解 4

19. 悪性腫瘍のステージ分類のもととなる TNM 分類において、T は腫瘍サイズや深達度、N はリンパ節転移を表す。M が意味するものはどれか。

1. 遺伝性
2. 体重減少
3. 栄養状態
4. 遠隔転移
5. 悪液質

正解 4

20. 成人の呼吸機能評価 (room air 下) で臨床的問題であるのはどれか。

1. 1 秒率が 90%
2. PaO₂ が 100mmHg
3. PaCO₂ が 60mmHg
4. 動脈血 pH が 7.40
5. 1 回換気量が 500ml

正解 3

21. 胸腔内に空気が流入し、肺が虚脱する病態を何というか。

1. 気胸
2. 無気肺
3. 肺気腫
4. 肺炎
5. 胸壁動揺

正解 1

22. 肺癌に対し、VATS にて肺葉切除術を行った。VATS とは以下のうちどれか。

1. 開胸手術
2. 胸腔鏡下手術
3. 血管内手術
4. 凍結手術
5. ラジオ波凝固術

正解 2

23. 原発性肺癌について誤っているものはどれか。

1. 扁平上皮癌は喫煙者に多い。
2. 扁平上皮癌は肺門型が多い。
3. 腺癌は肺野型が多い。
4. 小細胞癌は転移しにくい。

5. 手術の基本は肺葉切除である。

正解 4

24. 胎児循環について誤っているのはどれか。

1. 臍静脈血が最も酸素飽和度が高い。
2. 卵円孔は右心室から左心室への短絡路である。
3. 動脈管は肺動脈から大動脈への短絡路である。
4. 肺血管抵抗が高い。
5. 上半身への動脈血内の酸素飽和度は下半身へのそれより高い。

正解 2

25. ASD とは何の略称か、以下のうちから選べ。

1. 心房中隔欠損症
2. 心室中隔欠損症
3. 動脈管開存症
4. ファロー四徴症
5. 完全大血管転位症

正解 1

26. 先天性心疾患により当初左右短絡であった血行動態が、肺高血圧が進行し、右左短絡に変化した病態を何というか。

1. Eaton-Lambert 症候群
2. Eisenmenger 症候群
3. LiFraumeni 症候群
4. MOF
5. SIRS

正解 2

27. ファロー四徴症の四徴に含まれないものはどれか。

1. 右室肥大
2. 心室中隔欠損
3. 心室瘤
4. 大動脈騎乗
5. 肺動脈狭窄

正解 3

28. NYHA 分類で正しいのはどれか。

1. 5段階分類である。
2. I度では身体活動に軽度の制限がある。
3. II度では安静時に無症状である。
4. III度では安静時にも症状がある。
5. IV度では日常的な活動で症状がある。

正解 3

29. Forrester 分類で II 群 (肺うっ血) に該当するのは以下のうちどれか。

1. 心係数 2.4、PCWP 14 mmHg
2. 心係数 1.9、PCWP 13 mmHg
3. 心係数 2.3、PCWP 21 mmHg
4. 心係数 2.0、PCWP 16 mmHg
5. 心係数 1.8、PCWP 22 mmHg

正解 3

30. 左心不全の症候でないのはどれか。

1. 起座呼吸
2. 夜間発作性呼吸困難
3. 労作性呼吸困難
4. 肝腫大
5. 尿量減少

正解 4

31. 僧帽弁閉鎖不全症について誤っているのはどれか。

1. 腱索断裂や乳頭筋断裂も原因となる。
2. 汎収縮期雑音を聴取する。
3. 左室機能が良好 (EF \geq 50%) なうちに手術した方がよい。
4. 外科手術として僧帽弁形成術や置換術が行われる。
5. 治療として PTMC (経皮的僧帽弁交連切開術) も行われる。

正解 5

32. 心臓代用弁 (人工弁) のうち、生体弁が機械弁に最も劣っている点はどれか。

1. 抗血栓性
2. 抗感染症
3. 入手の容易さ

4. 血行動態

5. 耐久性

正解 5

33. 冠動脈バイパス術でグラフトとして通常使用されない血管はどれか。

1. 人工血管
2. 内胸動脈
3. 橈骨動脈
4. 右胃大網動脈
5. 大伏在静脈

正解 3

34. 大動脈解離で用いられる分類はどれか。

1. Boston 分類
2. Harvard 分類
3. Oxford 分類
4. Stanford 分類
5. Yale 分類

正解 4

35. 胸腹部大動脈瘤に対し人工血管置換術を施行後、意識障害なく対麻痺を発症した。最も原因と考えられるのはどれか。

1. 脳出血
2. 脳梗塞
3. クモ膜下出血
4. 脊髄梗塞
5. 腎梗塞

正解 4

36. 大動脈弁付人工血管で大動脈基部を置換し同時に冠動脈再建を行う手術法はどれか。

1. Batista 手術
2. Bentall 手術
3. Blalock-Taussig 手術
4. Dor 手術
5. Ross 手術

正解 2

37. 食道癌について誤っているのはどれか。

1. 頸部食道に最も多く発生する。
2. 女性より男性に多い。
3. 喫煙は食道癌発生の危険因子である。
4. 飲酒は食道癌発生の危険因子である。
5. 嘔声を生じることがある。

正解 1

38. 食道癌手術の際、再建臓器として最も多く用いられるものはどれか。

1. 気管
2. 胃
3. 小腸
4. 結腸
5. 直腸

正解 2

39. 進行胃癌の分類はどれか。

1. Borrmann 分類
2. Dukes 分類
3. Forrester 分類
4. Killip 分類
5. Sellers 分類

正解 1

40. 胃切除の既往のある患者が、食後しばらくして倦怠感、めまい、動悸などが出現した。最も考えられるのはどれか。

1. イレウス
2. 残胃炎
3. 胆石症
4. ダンピング症候群
5. 輸入脚症候群

正解 4

41. 小腸および大腸について正しいのはどれか。

1. Treitz 靱帯の付着部は空腸と回腸の境界部にあたる。
2. 小腸の口側の約 2/5 が回腸である。
3. Bauhin 弁は S 状結腸と直腸の境界にある。
4. S 状結腸には可動性がある。
5. 虫垂は直腸に連なっている。

正解 4

42. イレウスについて誤っているのはどれか。

1. 開腹手術の既往はイレウスの発症要因の一つである。
2. 絞扼性イレウスは腸管の血流障害を伴う。
3. 絞扼性イレウスは保存的治療で治癒することが多い。
4. 単純腹部レ線で二ボー像を認める。
5. 腹部超音波検査でキーボードサインを認める。

正解 3

43. 永久的人工肛門が必ず必要になる手術はどれか。

1. 横行結腸切除術
2. 左半結腸切除術
3. S 状結腸切除術
4. 高位直腸前方切除術
5. 腹会陰式直腸切除術 (マイルズ手術)

正解 5

44. 門脈に流入しないのはどれか。

1. 脾静脈
2. 左胃静脈
3. 左腎静脈
4. 空回腸静脈
5. 上腸間膜静脈

正解 3

45. 肝機能障害の重症度分類はどれか。

1. Child-Pugh 分類
2. Hoehn-Yahr 分類
3. Hugh-Jones 分類
4. Papanicolau 分類
5. Steinblocker 分類

正解 1

46. 肝硬変患者が大量吐血をした場合の原因として可能性が高いのはどれか.

1. アカラシア
2. 逆流性食道炎
3. 食道静脈瘤
4. 急性胃炎
5. 十二指腸潰瘍

正解3

5. 肩の可動域制限により放射線療法が開始できないことがある.

正解3

47. 胆嚢について正しいのはどれか.

1. 胆汁を産生する.
2. 胆汁を濃縮する.
3. 赤血球を破碎する.
4. ヘモグロビンを吸収する.
5. 間接ビリルビンを直接ビリルビンに変換する.

正解2

48. 経皮経肝胆嚢ドレナージの略称は以下のうちどれか.

1. ENBD
2. ERBD
3. PTBD
4. PTGBD
5. RTBD

正解4

49. 膵臓がんについて誤っているのはどれか.

1. 糖尿病は膵臓がん発症の危険因子の一つである.
2. 膵体部・膵尾部より膵頭部に多い.
3. 早期発見されにくい.
4. 腫瘍マーカーの一つに CA19-9 がある.
5. 5年生存率は50%ほどである.

正解5

50. 乳癌について誤っているのはどれか.

1. C領域に最も多い.
2. センチネルリンパ節生検で陰性ならば、腋窩リンパ節郭清は行わない.
3. 定型的乳房切除術が最も多く行われている.
4. 上肢リンパ浮腫が生じることがある.